

算数オンライン塾 6月5日の問題解説

(1) 三角形 ABE - 三角形 CDE

= (三角形 ABE + 三角形 BEC) - (三角形 CDE + 三角形 BEC)

= 三角形 ABC - 三角形 BDC

三角形 ABC = $6 \times 5 \div 2 = 15$

D から BC に垂線をおろし、BC との交点を F とすると、

角 DBC = 30° から $BD : DF = 2 : 1$ より $6 \div 2 = 3\text{cm}$

三角形 BDC = $6 \times 3 \div 2 = 9$

$15 - 9 = 6\text{cm}^2$

(答え) 6cm^2

(2) 三角形 UQR - 四角形 PTUS

= 三角形 UQR + 三角形 USR

- (四角形 PTUS + 三角形 USR)

= 三角形 QSR - 三角形 PTR

三角形 PTR = 三角形 QNR から

三角形 QSR - 三角形 PTR

= 三角形 QSR - 三角形 QNR

= 三角形 QSN

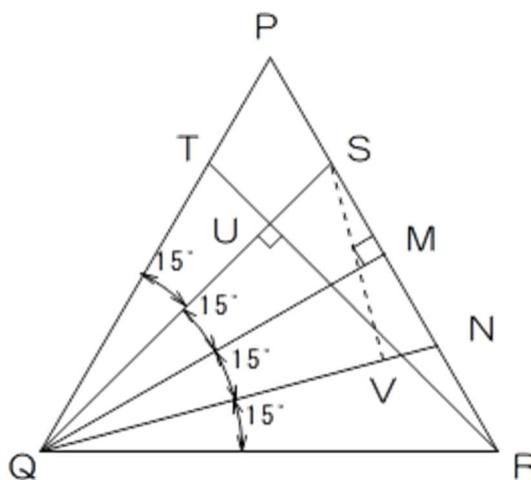
$QS = QN = 5\text{cm}$

S から QN に垂線を下ろし、QN との交点を V とすると、

$SV = 2.5\text{cm}$

したがって求める面積は

$5 \times 2.5 \div 2 = 6.25$



(答え) 6.25cm^2